

平成24(2012)年度
埋蔵文化財緊急発掘調査概報

垂 水 遺 跡
高 畑 遺 跡
垂 水 南 遺 跡
蔵 人 遺 跡
高 城 B 遺 跡
高 城 遺 跡
片山東屋敷廻遺跡B地点
七 尾 瓦 窯 跡
似 禅 寺 山 遺 跡
王 子 遺 跡

平成25(2013)年 3 月

吹田市教育委員会

序

吹田市では、昭和49(1974)年度の国庫補助事業による埋蔵文化財の発掘調査の実施以来、市民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、市内各所において数多くの発掘調査を行ってまいりました。これらの発掘調査から得ることのできた吹田市の歴史を知る上で欠かせない成果につきましては、報告書の刊行をはじめ、文化財説明板の設置や、博物館での展示や講座などを通じて、市民の皆様にお伝えできるように努めております。

平成24(2012)年度おきましては、国庫補助事業として市内所在の遺跡について12件の発掘調査を、事業者をはじめとする多くの方々のご協力を得て実施しました。本市教育委員会はこれからも文化財の保護行政により一層強く取り組みたいと考えております。市民の皆様におかれましても本市の文化財保護行政に対して、今後ともご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成25(2013)年3月

吹田市教育委員会

教育長 西 川 俊 孝

例言

1. 本書は平成24年度国庫補助事業として実施した、垂水遺跡、垂水南遺跡、蔵人遺跡、高城B遺跡、高城遺跡、片山東屋敷廻遺跡B地点、七尾瓦窯跡、似禅寺山遺跡、王子遺跡の緊急発掘調査をまとめたものである。また、平成23年度に国庫補助事業として実施した、垂水遺跡、高畑遺跡、垂水南遺跡についてもあわせて報告する。

2. 発掘調査地点は次のとおりである。

(平成23年度)

垂水遺跡	円山町168-124
高畑遺跡	昭和町1452-1
垂水南遺跡	垂水町3-954-4

(平成24年度)

垂水遺跡	垂水町1-753-5
垂水南遺跡	垂水町3-7-9の一部[第1期]
垂水南遺跡	垂水町2-1172-7[第2期]
蔵人遺跡	江坂町3-248-1、-2[第1期]
蔵人遺跡	江坂町2-494-2[第2期]
高城B遺跡	昭和町1311-2
高城遺跡	昭和町1424-7[第1期]
高城遺跡	高城町1343-7、-8、-11の各一部[第2期]
片山東屋敷廻遺跡B地点	原町1-2422-2、-3
七尾瓦窯跡	岸部北5-14-28
似禅寺山遺跡	長野東2177-13
王子遺跡	山田西3-293の一部、298-1、299-1、299-2

3. 発掘調査の整理作業は吹田市岸部北4丁目10番1号、吹田市立博物館で実施し、資料の保管も同所において行っている。

4. 本文の執筆は、第6章を西本安秀が、他を賀納章雄が行い、編集を賀納・中岡宏美が行った。

発掘参加者名簿

調査主体	吹田市教育委員会
調査指導	大阪府教育委員会文化財保護課
調査担当	吹田市教育委員会文化財保護課 西本安秀、賀納章雄、堀口健二
調査補助員	花崎晶子、佐藤健太郎、木船安紀子

目次

第1章	平成24(2012)年度埋蔵文化財発掘調査について	1
第2章	垂水遺跡の発掘調査	3
第3章	高畑遺跡の発掘調査	5
第4章	垂水南遺跡の発掘調査	6
第5章	蔵人遺跡の発掘調査	9
第6章	高城B遺跡の発掘調査	12
第7章	高城遺跡の発掘調査	14
第8章	片山東屋敷廻遺跡B地点の発掘調査	17
第9章	七尾瓦窯跡の発掘調査	19
第10章	似禅寺山遺跡の発掘調査	20
第11章	王子遺跡の発掘調査	21

挿図目次

第1図	発掘調査地点位置図	2	第20図	土層断面図[第1期]	10
第2図	垂水遺跡調査地周辺図1	3	第21図	調査区平面図[第2期]	11
第3図	調査区平面図[平成23年度]	3	第22図	土層断面図[第2期]	11
第4図	垂水遺跡調査地周辺図2	4	第23図	出土遺物実測図[第2期]	11
第5図	調査区平面図[平成24年度]	4	第24図	高城B遺跡調査地周辺図	12
第6図	土層断面図[平成24年度]	4	第25図	調査区平面図	13
第7図	高畑遺跡調査地周辺図	5	第26図	土層断面図	13
第8図	調査区平面図	5	第27図	出土遺物実測図	13
第9図	土層断面図	5	第28図	高城遺跡調査地周辺図	14
第10図	垂水南遺跡調査地周辺図1	6	第29図	調査区平面図[第1期]	15
第11図	調査区平面図[平成23年度]	6	第30図	土層断面図[第1期]	15
第12図	土層断面図[平成23年度]	6	第31図	出土遺物実測図[第1期]	15
第13図	調査区平面図[平成24年度・第1期]	7	第32図	調査区平面図[第2期]	16
第14図	土層断面図[平成24年度・第1期]	7	第33図	土層断面図[第2期]	16
第15図	垂水南遺跡調査地周辺図2	8	第34図	出土遺物実測図[第2期]	16
第16図	調査区平面図[平成24年度・第2期]	8	第35図	片山東屋敷廻遺跡B地点調査地周辺図	17
第17図	土層断面図[平成24年度・第2期]	8	第36図	調査区平面図	18
第18図	蔵人遺跡調査地周辺図	9	第37図	土層断面図	18
第19図	調査区平面図[第1期]	10	第38図	七尾瓦窯跡調査地周辺図	19

第39図	調査区平面図	19	第43図	土層断面図	20
第40図	土層断面図	19	第44図	王子遺跡調査地周辺図	21
第41図	似禅寺山遺跡調査地周辺図	20	第45図	調査区平面図	22
第42図	調査区平面図	20	第46図	土層断面図	22

図版目次

図版 1	垂水遺跡 [平成23年度]	23
図版 2	垂水遺跡 [平成24年度]	24
図版 3	高畑遺跡	25
図版 4	垂水南遺跡 [平成23年度]	26
図版 5	垂水南遺跡 [平成24年度・第1期] 1	27
図版 6	垂水南遺跡 [平成24年度・第1期] 2	28
図版 7	垂水南遺跡 [平成24年度・第2期]	29
図版 8	蔵人遺跡 [第1期] 1	30
図版 9	蔵人遺跡 [第1期] 2	31
図版10	蔵人遺跡 [第1期] 3	32
図版11	蔵人遺跡 [第2期]	33
図版12	高城B遺跡 1	34
図版13	高城B遺跡 2	35
図版14	高城遺跡 [第1期] 1	36
図版15	高城遺跡 [第1期] 2	37
図版16	高城遺跡 [第1期] 3	38
図版17	高城遺跡 [第2期]	39
図版18	片山東屋敷廻遺跡B地点 1	40
図版19	片山東屋敷廻遺跡B地点 2	41
図版20	七尾瓦窯跡	42
図版21	似禅寺山遺跡	43
図版22	王子遺跡 1	44
図版23	王子遺跡 2	45
図版24	王子遺跡 3	46
図版25	王子遺跡 4	47

第1章 平成24(2012)年度埋蔵文化財発掘調査について

平成24(2012)年度は、垂水遺跡、垂水南遺跡、蔵人遺跡、高城B遺跡、高城遺跡、片山東屋敷廻遺跡B地点、七尾瓦窯跡、似禅寺山遺跡、王子遺跡の9遺跡12件の発掘調査を実施した。

垂水遺跡は、円山町・垂水町1丁目・2丁目に広がる旧石器時代から中世にかけての遺跡である。当遺跡では千里丘陵上において弥生時代の竪穴式住居跡・掘立柱建物跡が検出されており、弥生時代の高地性集落として知られる遺跡である。今年度は、垂水遺跡の南端中央に位置する垂水町1-753-5において確認調査として実施した。

垂水南遺跡は、江坂町1丁目・垂水町2丁目・3丁目に広がる弥生時代から中世にかけての遺跡である。当遺跡では古墳時代の鍛冶関連や滑石製品工房関連の資料、平安時代初期の垂水荘関連の資料が注目されている。今年度は2件の調査を行い、垂水南遺跡の北部に位置する垂水町3-7-9の一部で確認調査を実施し、遺跡の南東側周辺地となる垂水町2-1172-7において試掘調査を実施した。

蔵人遺跡は、豊津町・江坂町2丁目・3丁目に広がる弥生時代から中世にかけての遺跡である。当遺跡は中世の史料に登場する蔵人村と関連があると考えられており、これまでの発掘調査においても当該期の遺構・遺物が多数検出されている。今年度は2件の調査を行い、蔵人遺跡の北側周辺地である江坂町3-248-1、-2においては試掘調査を実施し、遺跡内中央北よりの江坂町2-494-2において確認調査を実施した。

高城B遺跡は、高城町・高浜町・南高浜町・昭和町・朝日町にかけて広がる古墳時代・平安時代・中世を中心とする遺跡である。古墳時代の井戸や柱穴、平安時代の建物群と大溝などが検出されているが、今年度は、高城B遺跡の北側周辺地である吹田市昭和町1311-2において試掘調査を実施し、新たに遺跡の包含を確認した。

高城遺跡は、高城町・昭和町に位置する古墳時代・平安時代を中心とする遺跡である。当遺跡内では各所で平安時代の柱穴が検出されており、当該期の集落が展開していたとみられる。今年度は2件の調査を実施し、高城遺跡の北側周辺地である昭和町1424-7において実施した試掘調査では新たに遺構・遺物が発見された。確認調査として実施した高城町1343-7、-8、-11の各一部は遺跡の西端に位置する。

片山東屋敷廻遺跡B地点は、原町1丁目に位置し、奈良時代・中世の遺跡である片山東屋敷廻遺跡の東側周辺地である原町1-2422-2、-3において、今回実施した試掘調査で新たに発見された遺跡である。

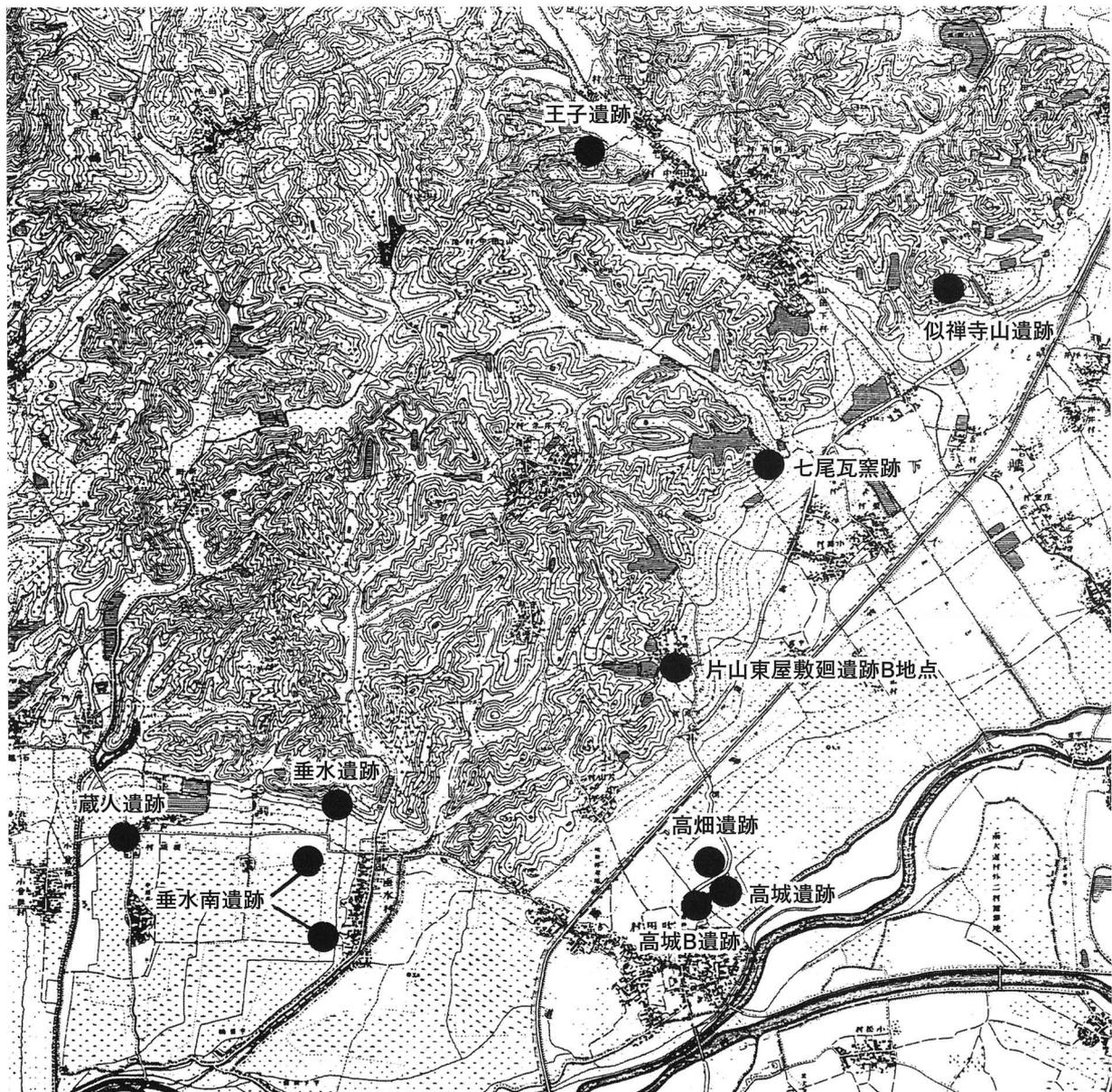
七尾瓦窯跡は、岸部北5丁目に所在し、奈良時代に後期難波宮の造営に際して瓦を供した瓦窯跡である。これまで7基の窯跡が確認されており、窯跡の北側には工房跡も展開している。今回の調査は、七尾瓦窯跡の西側周辺地である岸部北5-14-28において試掘調査として実施したものである。

似禅寺山遺跡は、長野東にあり、戦前に陶棺片が出土したと伝えられていることから古墳の

存在が推定されており、また発掘調査において奈良時代の墓と推定される遺構・遺物が検出されている。今年度の調査は、似禅寺山遺跡の西側周辺地である長野東2177-13において試掘調査として実施したものである。

王子遺跡は、山田西3丁目に所在し、平成7年度に実施した試掘調査によって古墳時代～中世の遺物とともに土坑・落ち込み跡などの遺構が確認され、発見された遺跡である。今年度の調査は、王子遺跡の北西側周辺地である山田西3-293の一部、298-1、299-1、299-2において試掘調査として実施したものである。

なお、本書では、平成23年度実施の発掘調査のうち、昭和町に広がる古墳時代・中世の遺跡である高畑遺跡(昭和町1452-1)において平成24年2月28日に実施した確認調査と、平成24年3月1日に実施した垂水南遺跡(垂水町3-954-4)、平成24年3月6日に実施した垂水遺跡(円山町168-124)の調査報告もあわせて掲載する。



第1図 発掘調査地点位置図 [1:40,000 明治18(1885)年測量地図]

第2章 垂水遺跡の発掘調査

1. 円山町168-124における発掘調査〔平成23年度〕

(1) 調査の経過

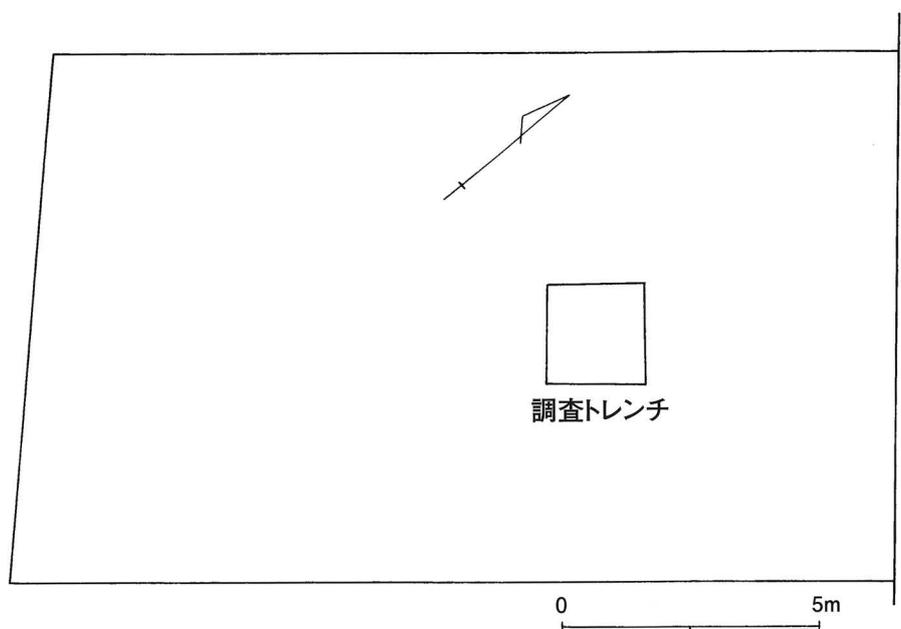
今回の発掘調査は、住宅の建築に伴い事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年3月6日に調査トレンチを1ヶ所(約4㎡)設定し、人力にて掘削を行い実施した。

(2) 調査の成果

調査トレンチを地表面から約2mの深さまで掘削したが、現代盛土層〔第1層〕の堆積が認められるのみで、明確な遺構・遺物については確認されなかった。



第2図 垂水遺跡調査地周辺図1 [1:5,000]



第3図 調査区平面図〔平成23年度〕

2. 垂水町1-753-5における発掘調査[平成24年度]

(1) 調査の経過

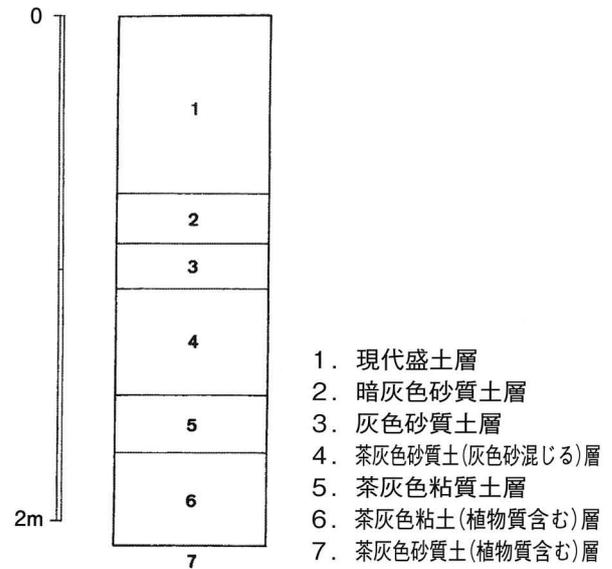
今回の発掘調査は、住宅の建築に伴い事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年4月10日に調査トレンチを1ヶ所(約4.2㎡)設定し、重機を用いて実施した。

(2) 調査の成果

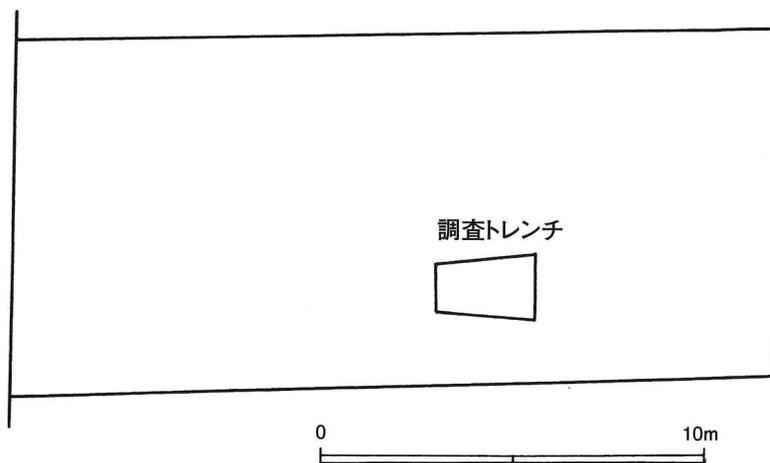
調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層[第1層]以下、暗灰色砂質土層[第2層]、灰色砂質土層[第3層]、茶灰色砂質土(灰色砂混じる)層[第4層]、茶灰色粘質土層[第5層]、茶灰色粘土(植物質含む)層[第6層]、茶灰色砂質土(植物質含む)層[第7層]の堆積が認められた。このうち、第6層において古墳時代のものと考えられる土師器の細片を2点検出したが、他に明確な遺構・遺物は確認されなかった。



第4図 垂水遺跡調査地周辺図2 [1:5,000]



第6図 土層断面図 [平成24年度]



第5図 調査区平面図 [平成24年度]

第3章 高畑遺跡の発掘調査

(1) 調査の経過

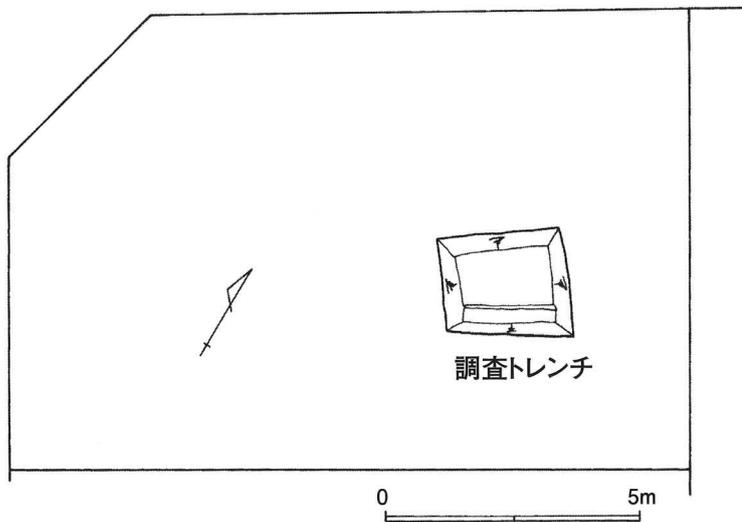
今回の発掘調査は、住宅の建築に伴い事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年2月28日に調査トレンチを1ヶ所(約5㎡)設定し、重機を用いて実施した。



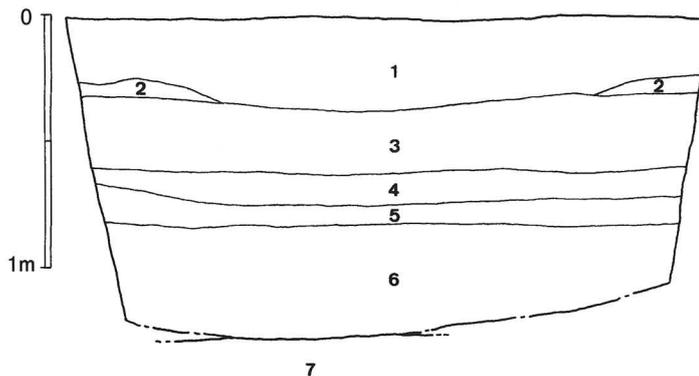
第7図 高畑遺跡調査地周辺図 [1:5,000]

(2) 調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層[第1層]以下、暗灰色土層[第2層]、淡灰色土層[第3層]、暗黄褐色粘質土層[第4層]、黄色粘土層[第5層]、白灰色粘土層[第6層]、灰色礫層[第7層]の堆積が認められたが、明確な遺構・遺物については確認されなかった。



第8図 調査区平面図



- 1. 現代盛土層
- 2. 暗灰色土層
- 3. 淡灰色土層
- 4. 暗黄褐色粘質土層
- 5. 黄色粘土層
- 6. 白灰色粘土層
- 7. 灰色礫層

第9図 土層断面図

第4章 垂水南遺跡の発掘調査

1. 垂水町3-954-4における発掘調査[平成23年度]

(1) 調査の経過

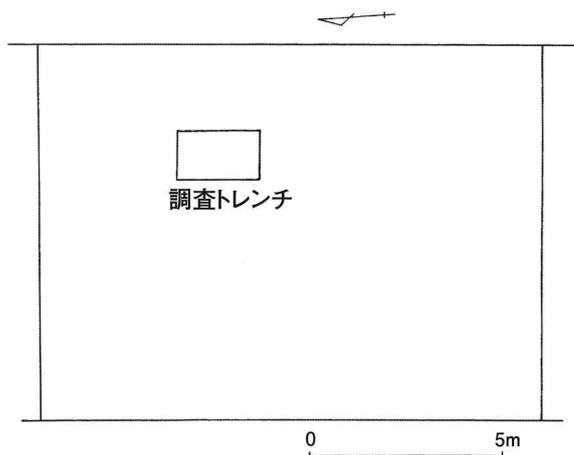
今回の発掘調査は、住宅の建築に伴い事前
に実施したものであり、遺構・遺物包含の有
無を確認することを目的に、平成24(2012)
年3月1日に調査トレンチを1ヶ所(約2.8
㎡)設定し、重機を用いて実施した。

(2) 調査の成果

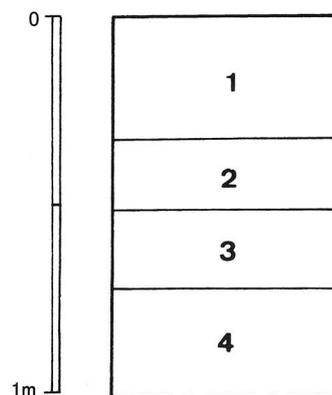
調査トレンチを掘削したところ、現代盛土
層[第1層]以下、暗灰色砂質土層[第2層]、
灰色砂質土層[第3層]、灰色粘土層[第4層]
の堆積が認められた。このうち、第4層にお
いて古代のものと考えられる土師器片1点を
検出したが、他に明確な遺構・遺物につい
ては確認されなかった。



第10図 垂水南遺跡調査地周辺図1 [1:5,000]



第11図 調査区平面図 [平成23年度]



1. 現代盛土層
2. 暗灰色砂質土層
3. 灰色砂質土層
4. 灰色粘土層

第12図 土層断面図 [平成23年度]

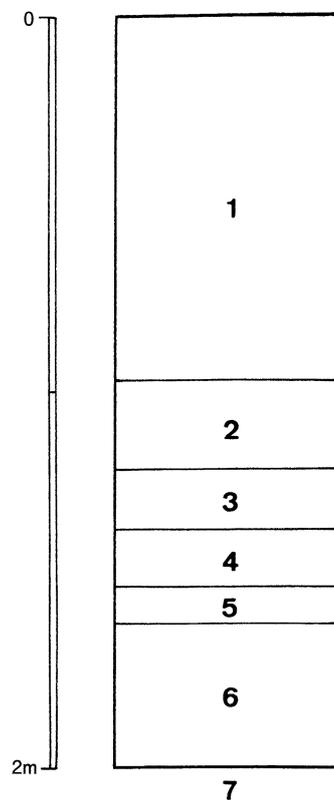
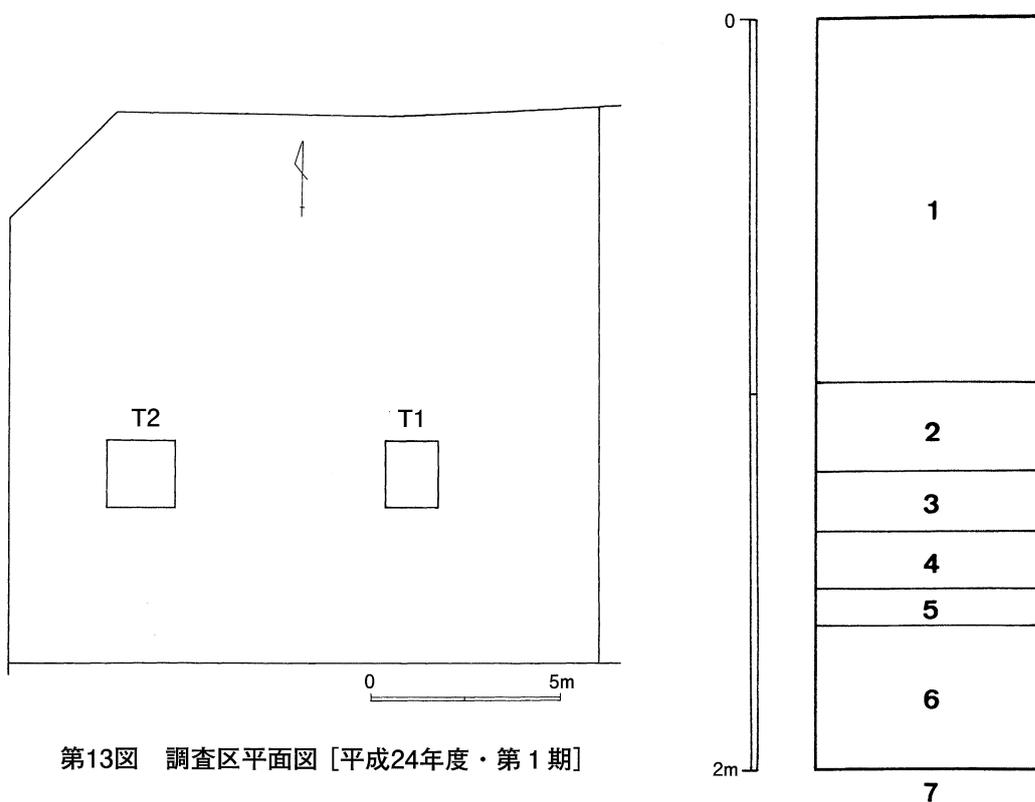
2. 垂水町3-7-9の一部における発掘調査[平成24年度・第1期]

(1) 調査の経過

今回の発掘調査は、事務所の建築に伴い事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年4月27日に調査トレンチを2ヶ所(約5.8㎡)設定し、重機を用いて実施した。

(2) 調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、T1では、現代盛土層[第1層]以下、灰色粘土(黄色砂混じる)層[第2層]、灰色粘土層[第3層]、灰色粘土と黒灰色粘土の混合層[第4層]、黒灰色粘土層[第5層]、暗灰色粘土(植物質混じる)層[第6層]、暗灰色細砂層[第7層]の堆積が認められたが、明確な遺構・遺物については確認されなかった。また、T2については、地表面から約1.8mまでの深さまで掘削を行ったが、以前の建築物により攪乱を受けており、現代盛土層が認められるのみであった。



1. 現代盛土層
2. 灰色粘土(黄色砂混じる)層
3. 灰色粘土層
4. 灰色粘土と黒灰色粘土の混合層
5. 黒灰色粘土層
6. 暗灰色粘土(植物質混じる)層
7. 暗灰色細砂層

第14図 土層断面図 [平成24年度・第1期]

3. 垂水町2-1172-7における発掘調査[平成24年度・第2期]

(1) 調査の経過

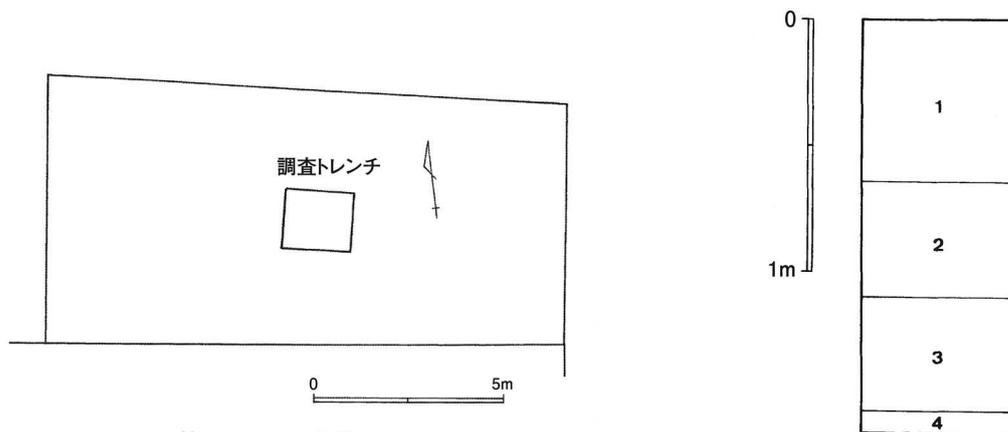
今回の発掘調査は、垂水南遺跡の周辺地となる当調査地において住宅の建築が計画されたことにより事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年5月14日に調査トレンチを1ヶ所(約2.9㎡)設定し、重機を用いて実施した。



第15図 垂水南遺跡調査地周辺図2 [1 : 5,000]

(2) 調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層[第1層]以下、暗灰色砂質土層[第2層]、青灰色砂層[第3層]、青灰色粗砂層[第4層]の堆積が認められたが、明確な遺構・遺物については確認されなかった。



第16図 調査区平面図
[平成24年度・第2期]

1. 現代盛土層
2. 暗灰色砂質土層
3. 青灰色砂層
4. 青灰色粗砂層

第17図 土層断面図
[平成24年度・第2期]

第5章 蔵人遺跡の発掘調査

1. 江坂町3-248-1、-2における発掘調査[第1期]

(1) 調査の経過

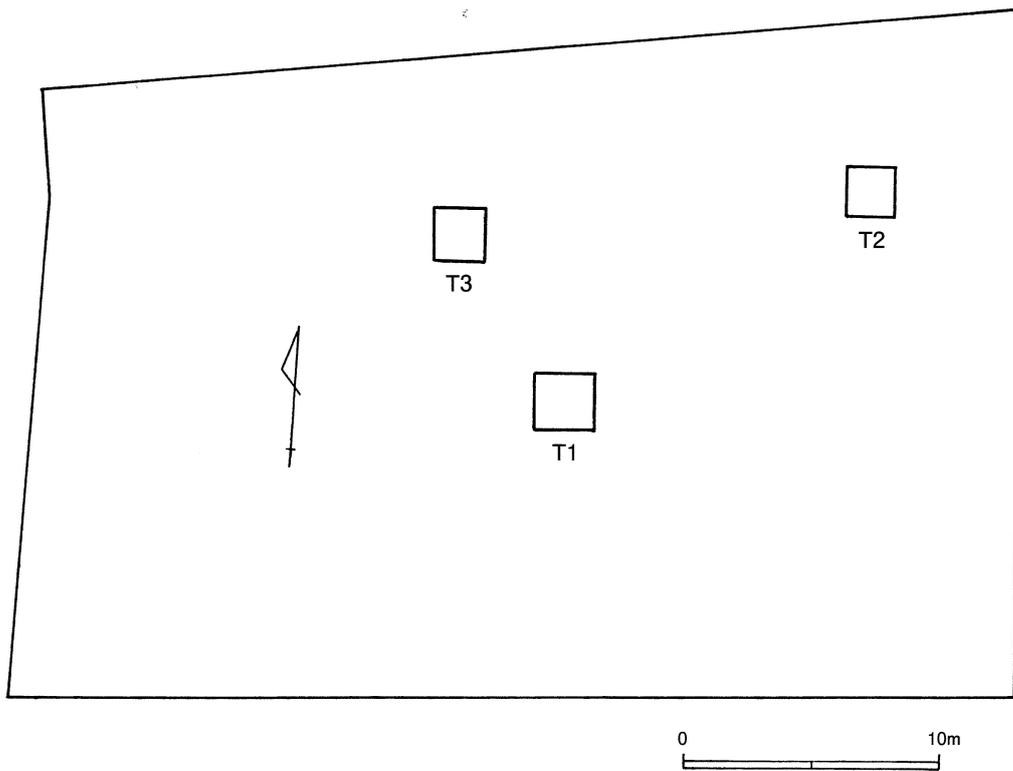
今回の発掘調査は、蔵人遺跡の周辺地となる当調査地において老人ホームの建築が計画されたことにより事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年4月23日に調査トレンチを3ヶ所(約12㎡)設定し、重機を用いて実施した。

(2) 調査の成果

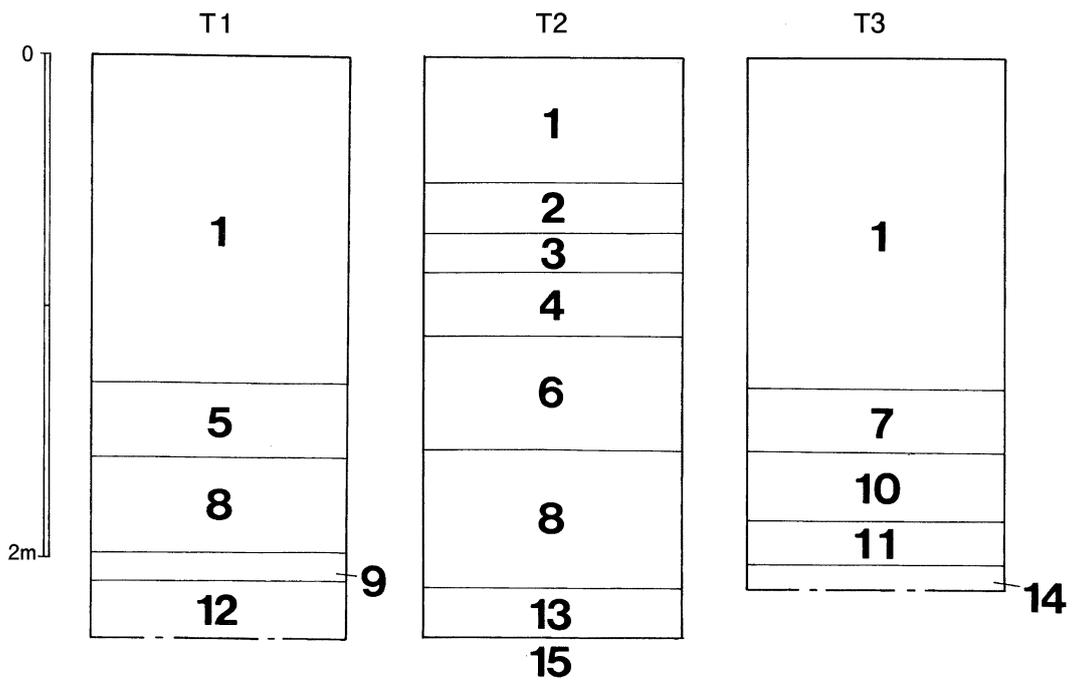
調査トレンチを掘削したところ、T1では、現代盛土層[第1層]以下、白灰色砂と灰色粘土の混合層[第5層]、灰色粘質土層[第8層]、灰色シルト層[第9層]、淡灰色粘質土層[第12層]の堆積を、T2では、現代盛土層[第1層]・旧耕土層[第2層]以下、黄灰色砂層[第3層]、灰色砂質土層[第4層]、黄灰色粘土層[第6層]、第8層、灰色粘土層[第13層]、黒灰色粘質土層[第15層]の堆積を、T3では、現代盛土層[第1層]以下、赤灰色粘砂質土層[第7層]、黄灰色粘砂質土層[第10層]、灰色粘砂質土層[第11層]、暗灰色粘土層[第14層]の堆積を確認したが、明確な遺構・遺物については確認されなかった。



第18図 蔵人遺跡調査地周辺図 [1 : 5,000]



第19図 調査区平面図 [第1期]



- | | | | | |
|----------|-----------------|-------------|--------------|-------------|
| 1. 現代盛土層 | 4. 灰色砂質土層 | 7. 赤灰色粘砂質土層 | 10. 黄灰色粘砂質土層 | 13. 灰色粘土層 |
| 2. 旧耕土層 | 5. 白灰色砂と灰色粘土混合層 | 8. 灰色粘質土層 | 11. 灰色粘砂質土層 | 14. 暗灰色粘土層 |
| 3. 黄灰色砂層 | 6. 黄灰色粘土層 | 9. 灰色シルト層 | 12. 淡灰色粘質土層 | 15. 黒灰色粘質土層 |

第20図 土層断面図 [第1期]

2. 江坂町2-494-2における発掘調査〔第2期〕

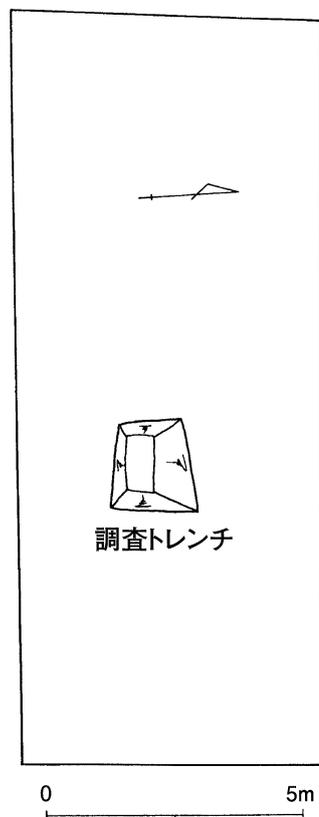
(1) 調査の経過

今回の発掘調査は、住宅の建築に伴い事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年8月2日に調査トレンチを1ヶ所(約2.7㎡)設定し、重機を用いて実施した。

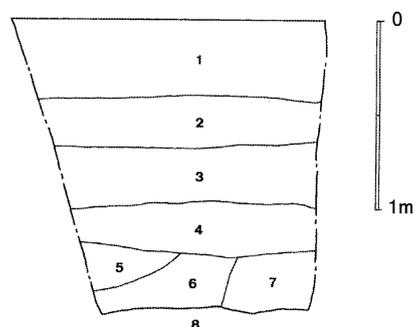
(2) 調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層〔第1層〕以下、灰色砂質土(淡褐灰色砂少量混じる)層〔第2層〕、灰色砂質土(淡褐灰色砂混じる)層〔第3層〕、灰色砂質土と淡褐灰色砂の混合層〔第4層〕、淡褐灰色砂層〔第5層〕、灰色砂層〔第6層〕、灰色細砂(淡褐灰色砂混じる)層〔第7層〕、淡褐灰色砂(やや粗)層〔第8層〕の堆積が認められた。

このうち、第3層・第4層・第7層・第8層に中世の遺物(土師器)の包含が認められた。図化した遺物としては、第8層出土の土師器皿(1)がある。



第21図 調査区平面図〔第2期〕



1. 現代盛土層
2. 灰色砂質土(淡褐灰色砂少量混じる)層
3. 灰色砂質土(淡褐灰色砂混じる)層
4. 灰色砂質土と淡褐灰色砂の混合層
5. 淡褐灰色砂層
6. 灰色砂層
7. 灰色細砂(淡褐灰色砂混じる)層
8. 淡褐灰色砂(やや粗)層

第22図 土層断面図〔第2期〕



第23図 出土遺物実測図〔第2期〕

第6章 高城B遺跡の発掘調査

(1) 調査の経過

今回の発掘調査は、高城B遺跡の周辺地となる当調査地で住宅の建築が計画されたことにより事前に実施したものであり、平成24年5月16日に調査区2ヶ所(調査面積合計約7.1㎡)を設定し、重機及び人力による掘削で調査を実施した。

(2) 調査の成果

当調査区の基本層序は、Ⅰ層 盛土、Ⅱ層 褐色砂、Ⅲ層 暗灰色粘質土、淡暗灰色粘質土、Ⅳ層 淡黒色粘質土、黒色粘質土、Ⅴ層 黒灰色礫層(地山)である。

これらの層からは明確な遺構は確認されなかったが、地表下約1.7mのⅣ層 黒色粘質土から古墳時代の土器の破片が遺物収納箱1箱分出土した。これらは、須恵器、土師器の細片がほとんどであり、そのうち図化可能の2点の土器を図示した。1、2ともT1の黒色粘質土層(古墳時代遺物包含層)出土の須恵器である。

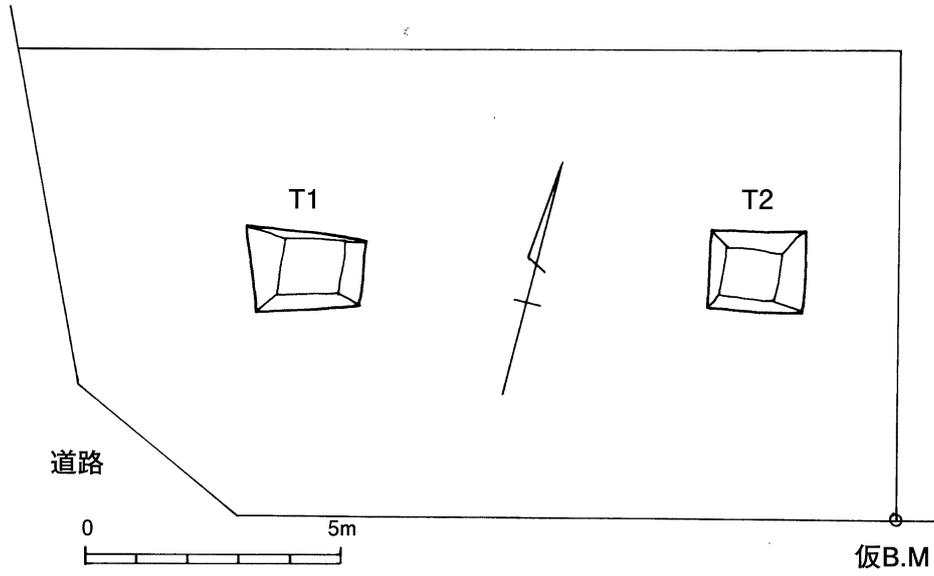
1は蓋杯の蓋の破片で、復元口径13.5cm、残高3.8cmを測る。口縁は弱い凹部を持ち、外面端部はやや鋭い。体部外面で鋭い稜がめぐり、上部は回転ヘラケズリが施される。ロクロ回転は右方向である。胎土は精良で、焼成は堅緻である。中村編年Ⅰ-2か3段階のものと判断される。

2は甕の口頸部の破片で、頸径10.7cm、残高7.9cmを測る。頸部は「く」の字状に外反し、口縁端部は遺存しないが、端部下に巡らす突帯の一部が遺存する。内外面とも回転ナデを施し、外面にわずかに横方向の平行タタキの痕跡が認められる。微細な白色砂粒を多く含むが、精良で焼成は堅緻である。中村編年Ⅰ-2か3段階のものと判断される。

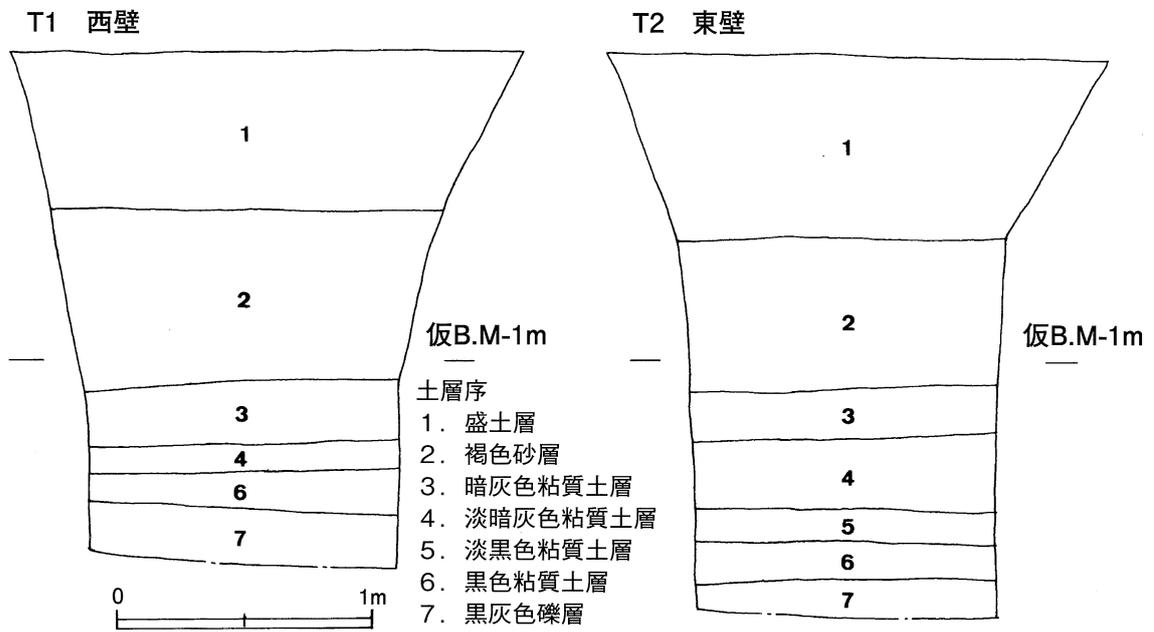
以上、今回の調査では明確な遺構は確認されなかったが、Ⅳ層の黒色粘質土から古墳時代中期の須恵器、土師器が出土した。Ⅳ層は古墳時代の遺物包含層と考えられ、古墳時代の高城B遺跡に関わるものと考えられ、高城B遺跡の包蔵範囲が当地にまで広がることが判明した。



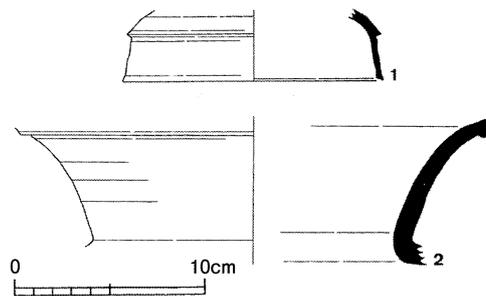
第24図 高城B遺跡調査地周辺図 [1 : 5,000]



第25図 調査区平面図



第26図 土層断面図



第27図 出土遺物実測図

第7章 高城遺跡の発掘調査

1. 昭和町1424-7における発掘調査〔第1期〕

(1) 調査の経過

今回の発掘調査は、高城遺跡の周辺地となる当調査地において住宅の建築が計画されたことにより事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年5月15日に調査トレンチを3ヶ所(約8.3㎡)設定し、重機を用いて実施した。

(2) 調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層〔第1層〕以下、灰褐色砂質土層〔第2層〕、灰褐色砂質土(やや暗)層〔第3層〕、地山層である橙灰色粘質土層〔第5層〕の堆積が基本的に認められ、T2においては、第3層下に暗灰褐色砂質土層〔第4層〕が認められた。

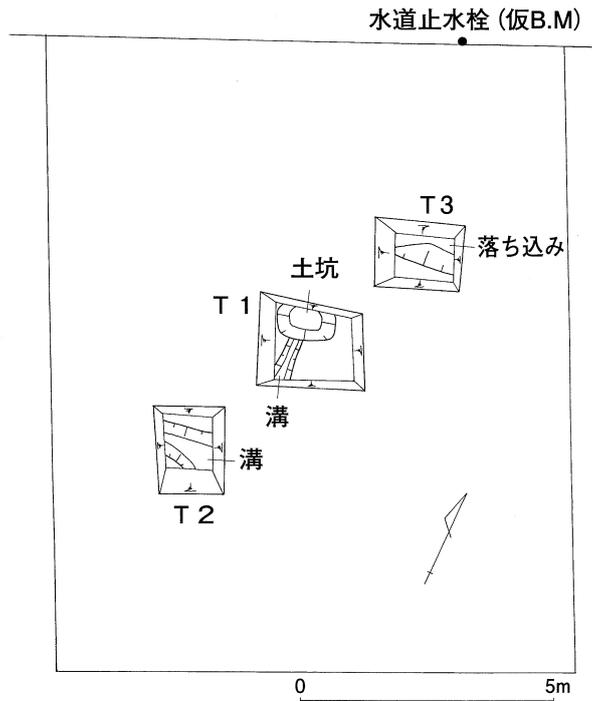
このうち、第2層・第3層・第4層において古墳時代の須恵器、平安時代の土師器・須恵器・黒色土器、中世の土師器・瓦器等の遺物が出土し、特に第3層・第4層で多くの遺物が出土した。そして、地山層である第5層上面においては土坑1基、溝2条、落ち込み跡1ヶ所を検出し、遺構内からは平安時代後期の遺物を下限年代のものとして確認した。

図化できた遺物については2点あり、1は、T2内検出の溝出土の土師器皿であり、2は、T3内検出の落ち込み跡出土の瓦器椀である。

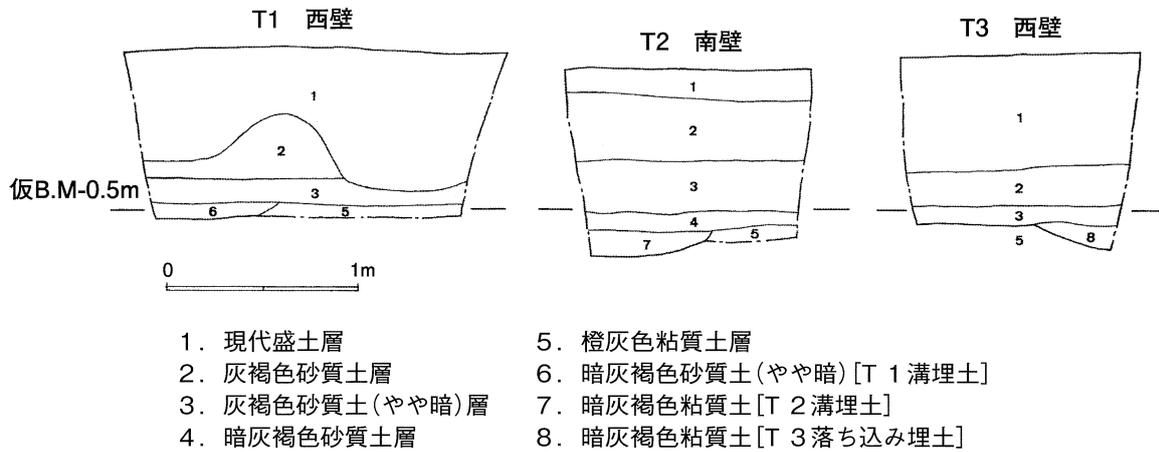
今回の発掘調査によって、高城遺跡の包蔵範囲が当地にまで広がっていることが新たに判明した。



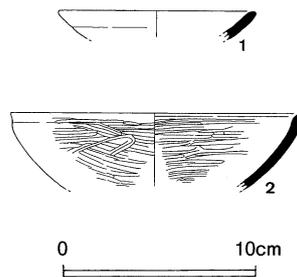
第28図 高城遺跡調査地周辺図 [1 : 5,000]



第29図 調査区平面図 [第1期]



第30図 土層断面図 [第1期]



第31図 出土遺物実測図 [第1期]

2. 高城町1343-7、-8、-11の各一部における発掘調査[第2期]

(1) 調査の経過

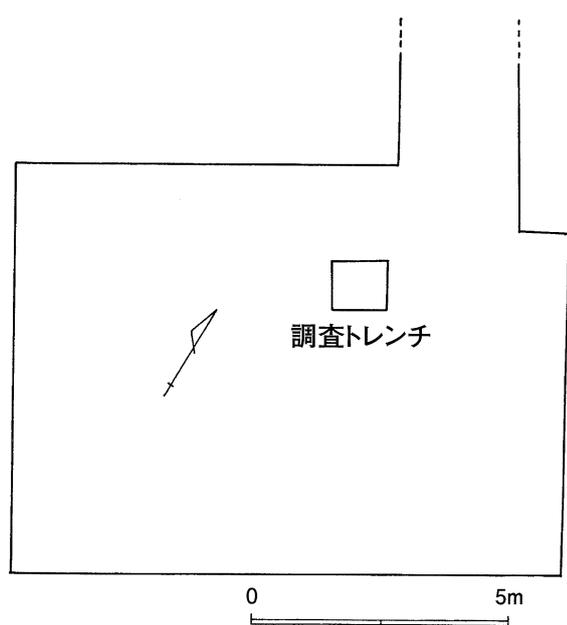
今回の発掘調査は、住宅の建築に伴い事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年8月3日に調査トレンチを1ヶ所(約1.2㎡)設定し、人力掘削にて調査を実施した。

(2) 調査の成果

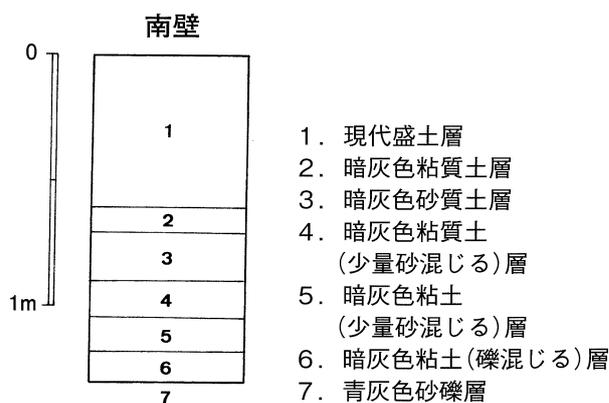
調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層[第1層]以下、暗灰色粘質土層[第2層]、暗灰色砂質土層[第3層]、暗灰色粘質土(少量砂混じる)層[第4層]、暗灰色粘土(少量砂混じる)層[第5層]、暗灰色粘土(礫混じる)層[第6層]、地山層である青灰色砂礫層[第7層]の堆積が認められた。

このうち、第4層・第5層・第6層において古墳時代の須恵器、平安時代の黒色土器、中世の土師器・須恵器、瓦器等の遺物が出土し、特に第6層で多くの遺物が出土した。

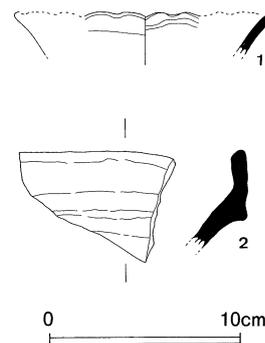
図化できた遺物については2点あり、ともに第4層出土のものであり、1は中国製の青磁輪花椀であり、2は備前焼すり鉢とみられる鉢の口縁部分である。



第32図 調査区平面図[第2期]



第33図 土層断面図[第2期]



第34図 出土遺物実測図[第2期]

第8章 片山東屋敷廻遺跡B地点の発掘調査

(1) 調査の経過

今回の発掘調査は、片山東屋敷廻遺跡の周辺地となる当調査地において住宅の建築が計画されたことにより事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年5月23日に調査トレンチを2ヶ所(約5.6㎡)設定し、重機を用いて実施した。

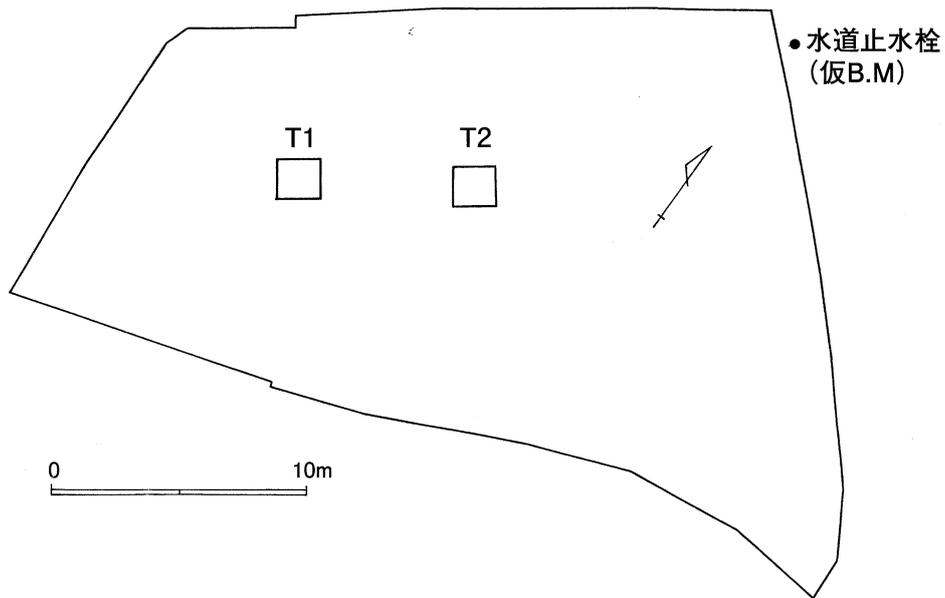
(2) 調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層[第1層]以下、灰色砂質土(やや粘質)層[第2層]、灰色砂質土(やや暗、やや粘質)層[第3層]、黄灰色粘質土層[第4層]、灰色粘質土層[第5層]、灰色粘質土(やや暗)層[第6層]、灰色粘質土(やや黄色がかかる)層[第7層]、灰色粘土(やや黄色がかかる)層[第8層]の堆積が認められた。

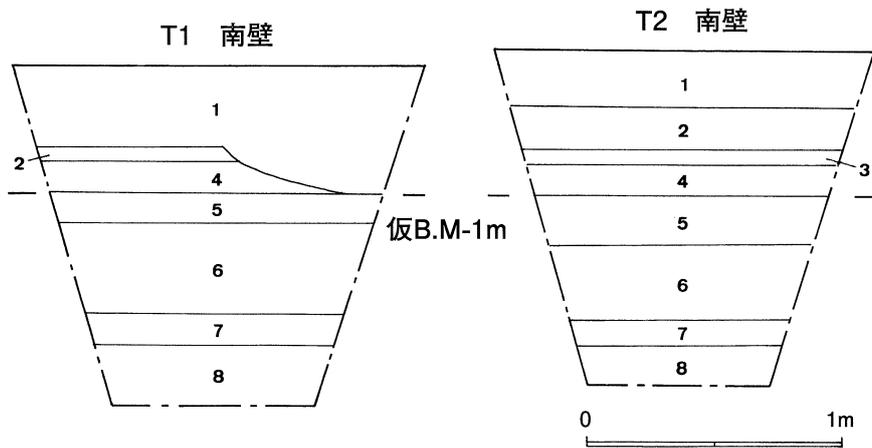
このうち、第4層・第5層・第6層・第7層において古墳時代の須恵器を中心に、弥生時代以前のサヌカイト片、中世の土師器等が出土し、特に第6層で多くの須恵器が出土した。この結果により、当地が埋蔵文化財包蔵地であることが判明し、片山東屋敷廻遺跡B地点として周知されることになった。なお、これら出土遺物で図化できるものはなかった。



第35図 片山東屋敷廻遺跡B地点調査地周辺図 [1:5,000]



第36図 調査区平面図



- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 現代盛土層 | 5. 灰色粘質土層 |
| 2. 灰色砂質土(やや粘質)層 | 6. 灰色粘質土(やや暗)層 |
| 3. 灰色砂質土(やや暗・やや粘質)層 | 7. 灰色粘質土(やや黄色がかかる)層 |
| 4. 黄灰色粘質土層 | 8. 灰色粘土(やや黄色がかかる)層 |

第37図 土層断面図

第9章 七尾瓦窯跡の発掘調査

(1) 調査の経過

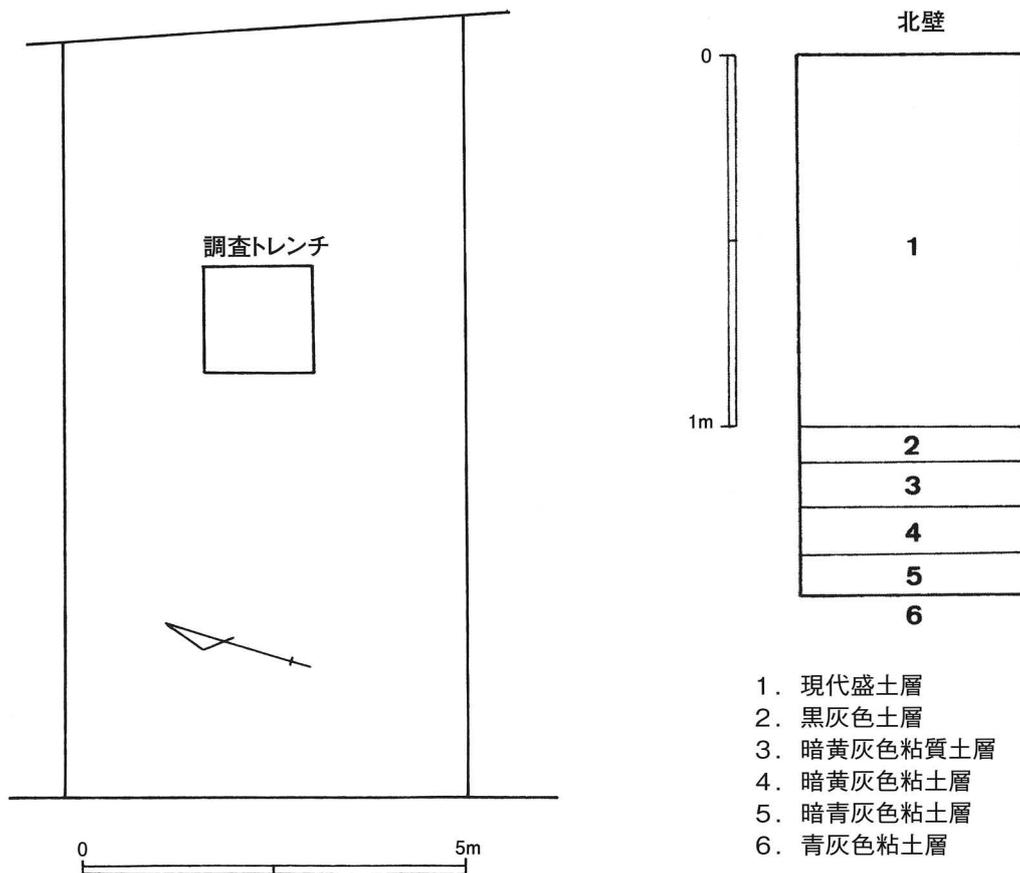
今回の発掘調査は、七尾瓦窯跡の周辺地となる当調査地において住宅の建築が計画されたことにより事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年6月1日に調査トレンチを1ヶ所(約2.2㎡)設定し、人力にて掘削を行い実施した。



第38図 七尾瓦窯跡調査地周辺図 [1:5,000]

(2) 調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層[第1層]以下、黒灰色土層[第2層]、暗黄灰色粘質土層[第3層]、暗黄灰色粘土層[第4層]、暗青灰色粘土層[第5層]、地山層である青灰色粘土層[第6層]の堆積が認められたが、明確な遺構・遺物については確認されなかった。



1. 現代盛土層
2. 黒灰色土層
3. 暗黄灰色粘質土層
4. 暗黄灰色粘土層
5. 暗青灰色粘土層
6. 青灰色粘土層

第40図 土層断面図

第39図 調査区平面図

第10章 似禅寺山遺跡の発掘調査

(1) 調査の経過

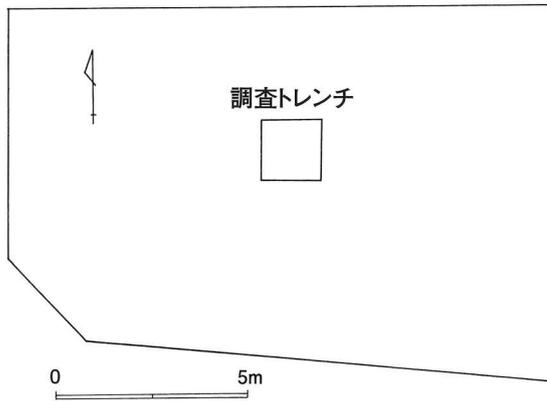
今回の発掘調査は、似禅寺山遺跡の周辺地となる当調査地において住宅の建築が計画されたことにより事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年6月18日に調査トレンチを1ヶ所(約2.5m)設定し、重機を用いて実施した。



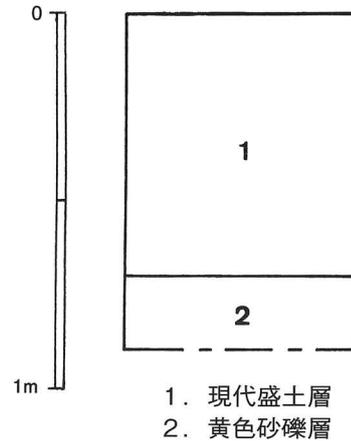
第41図 似禅寺山遺跡調査地周辺図[1 : 5,000]

(2) 調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、現代盛土層[第1層]直下において、地山層である黄色砂礫層[第2層]の堆積が認められたが、明確な遺構・遺物については確認されなかった。



第42図 調査区平面図



第43図 土層断面図

第11章 王子遺跡の発掘調査

(1) 調査の経過

今回の発掘調査は、王子遺跡の周辺地となる当調査地において住宅・共同住宅の建築が計画されたことにより事前に実施したものであり、遺構・遺物包含の有無を確認することを目的に、平成24(2012)年8月31日に調査トレンチを4ヶ所(約8.4㎡)設定し、重機を用いて実施した。

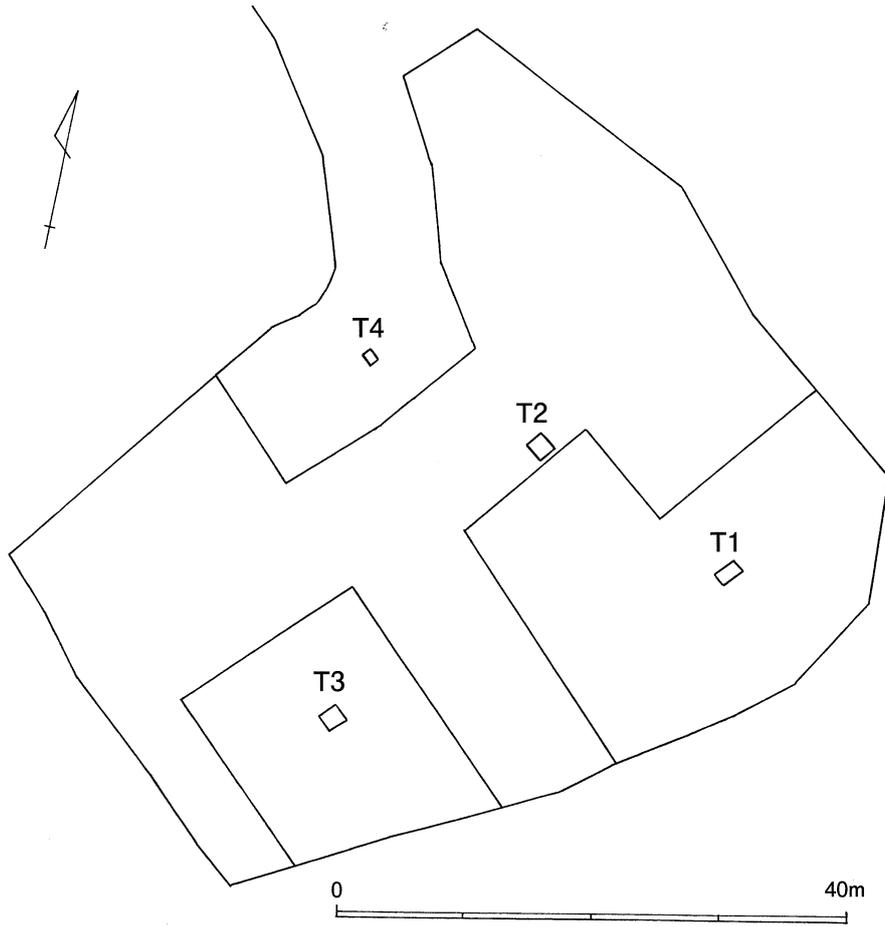
(2) 調査の成果

調査トレンチを掘削したところ、T3では既に造成を受けており、地表面から約1.8mの深さまで現代盛土層が認められるのみであったが、T1では、耕作土・表土層[第1層]以下、橙色砂層[第2層]、黄灰色砂層[第3層]、灰色砂層[第4層]、暗灰色砂質土層[第5層]、暗灰色砂質土(鉄分含む)層[第6層]の堆積を、T2では、耕作土・表土層[第1層]以下、青灰色砂質土層[第7層]、灰色砂質土層[第8層]、灰色砂質土(やや粗)層[第9層]、地山層である青灰色砂層[第10層]・青灰色シルト層[第11層]の堆積を、T4では、耕作土・表土層[第1層]以下、青灰色砂質土層[第12層]の堆積を確認した。T2の第9層については、調査地の谷状地形の低い部分に堆積した土砂であると考えられる。

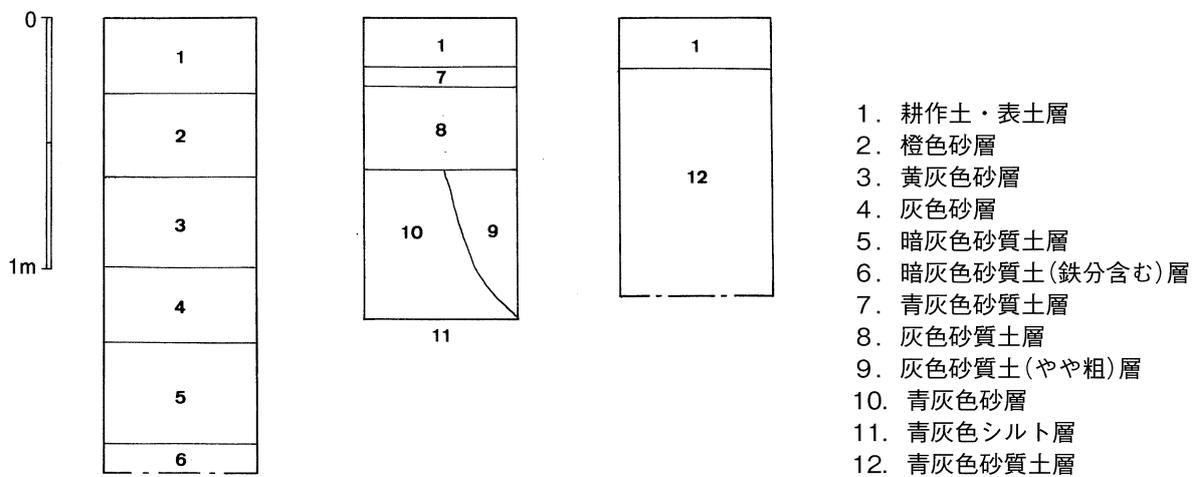
これら調査トレンチのうち、T1第6層とT2第9層において他所からの流れ込みによるものとみられる中世の土師器片が計3点検出されたが、他に明確な遺構・遺物については確認されなかった。



第44図 王子遺跡調査地周辺図[1:5,000]



第45図 調査区平面図



第46図 土層断面図

1. 耕作土・表土層
2. 橙色砂層
3. 黄灰色砂層
4. 灰色砂層
5. 暗灰色砂質土層
6. 暗灰色砂質土(鉄分含む)層
7. 青灰色砂質土層
8. 灰色砂質土層
9. 灰色砂質土(やや粗)層
10. 青灰色砂層
11. 青灰色シルト層
12. 青灰色砂質土層

図版1 垂水遺跡〔平成23年度〕



調査トレンチ近景（西から）



調査トレンチ掘削状況（北から）

図版2 垂水遺跡(平成24年度)



調査トレンチ近景 (東から)



調査トレンチ北壁 (南から)



調査トレンチ近景（西から）



調査トレンチ南壁（北から）

図版4 垂水南遺跡〔平成23年度〕



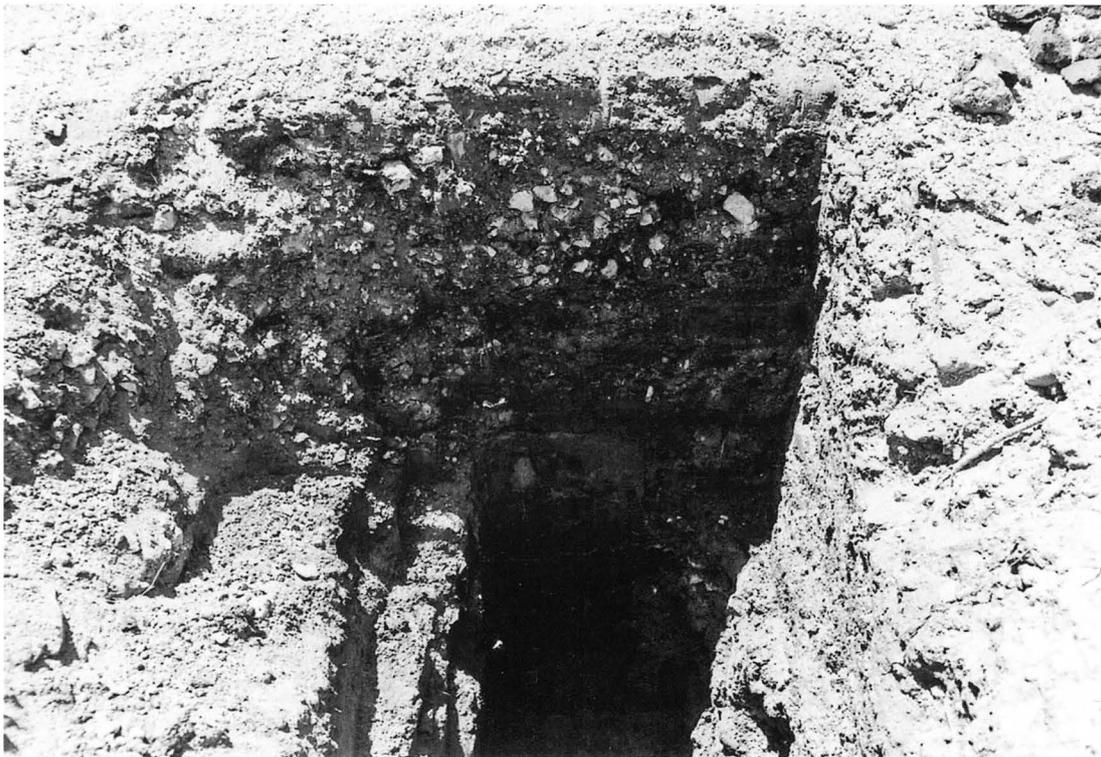
調査トレンチ近景（北東から）



調査トレンチ東壁（西から）



T 1 近景 (北から)

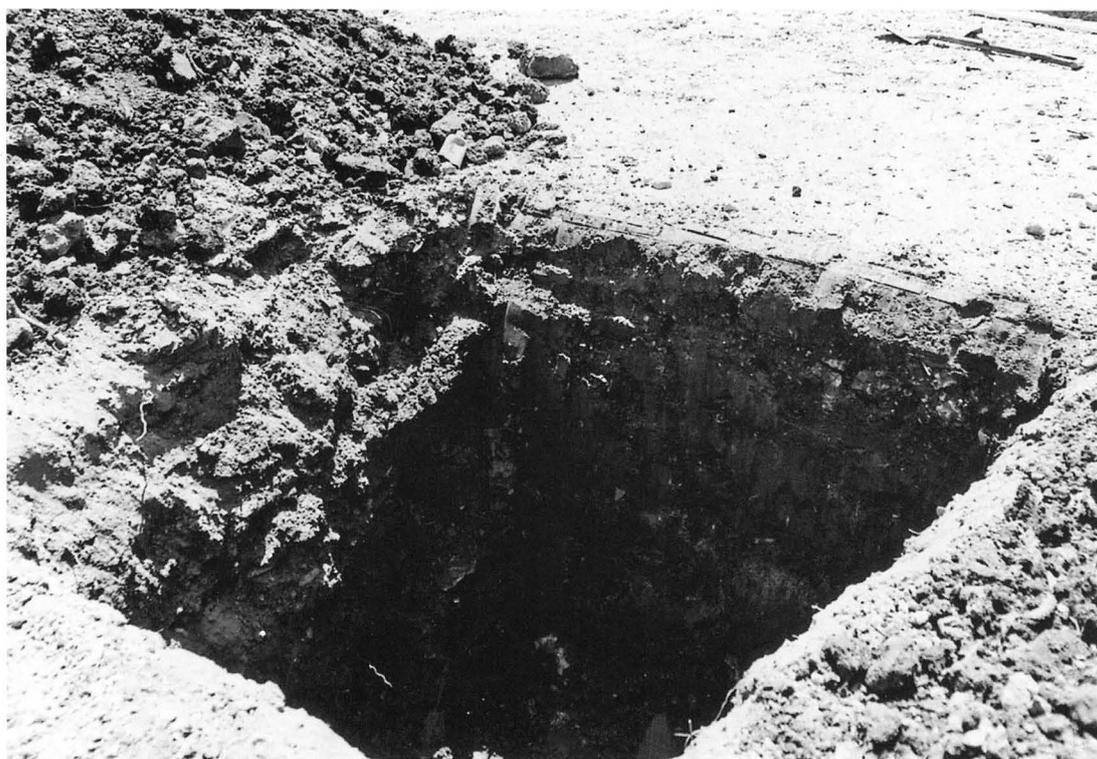


T 1 掘削状況 (北から)

図版 6 垂水南遺跡〔平成24年度・第1期〕2



T 2 近景 (南東から)



T 2 掘削状況 (北西から)

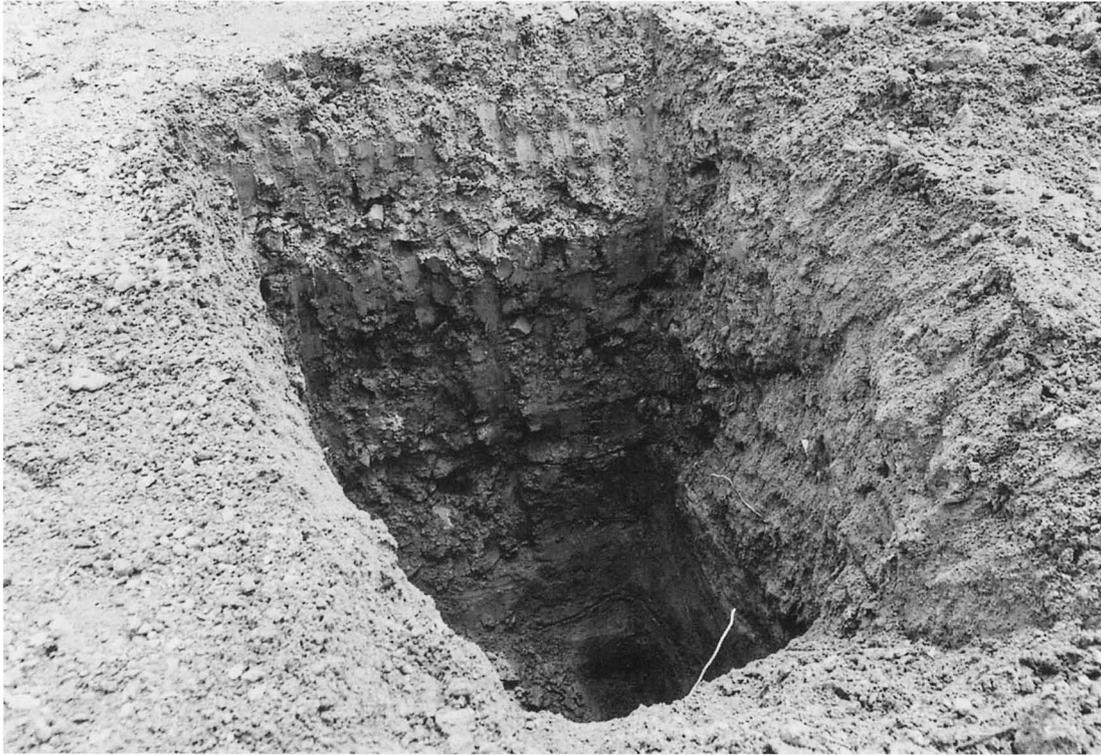


調査トレンチ近景（北東から）



調査トレンチ南壁（北から）

図版 8
蔵人遺跡〔第1期〕1



T 1 掘削状況 (北西から)



T 1 南壁 (北から)



T2掘削状況（北から）



T2東壁（西から）

図版10 蔵人遺跡(第1期)3



T3掘削状況(北から)



T3南壁(北から)

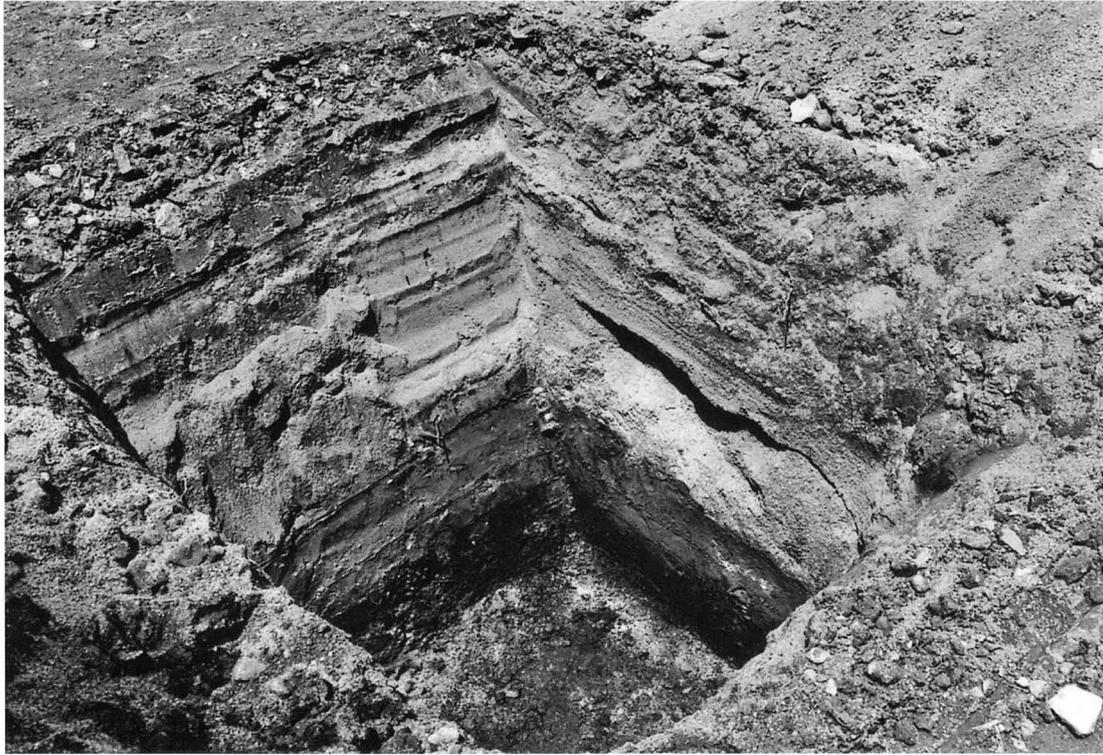


調査トレンチ近景（西から）



調査トレンチ南壁（北から）

図版12
高城B遺跡1



T 1 掘削状況（南東から）



T 1 西壁（東から）



T 2 掘削状況 (北から)



T 2 東壁 (西から)

図版14 高城遺跡(第1期) 1



T 1 遺構検出状況 (東から)



T 1 西壁 (東から)



T 2 遺構検出状況（東から）



T 2 西壁（北から）

図版 16
高城遺跡〔第1期〕3



T 3 遺構検出状況（東から）



T 3 西壁（東から）

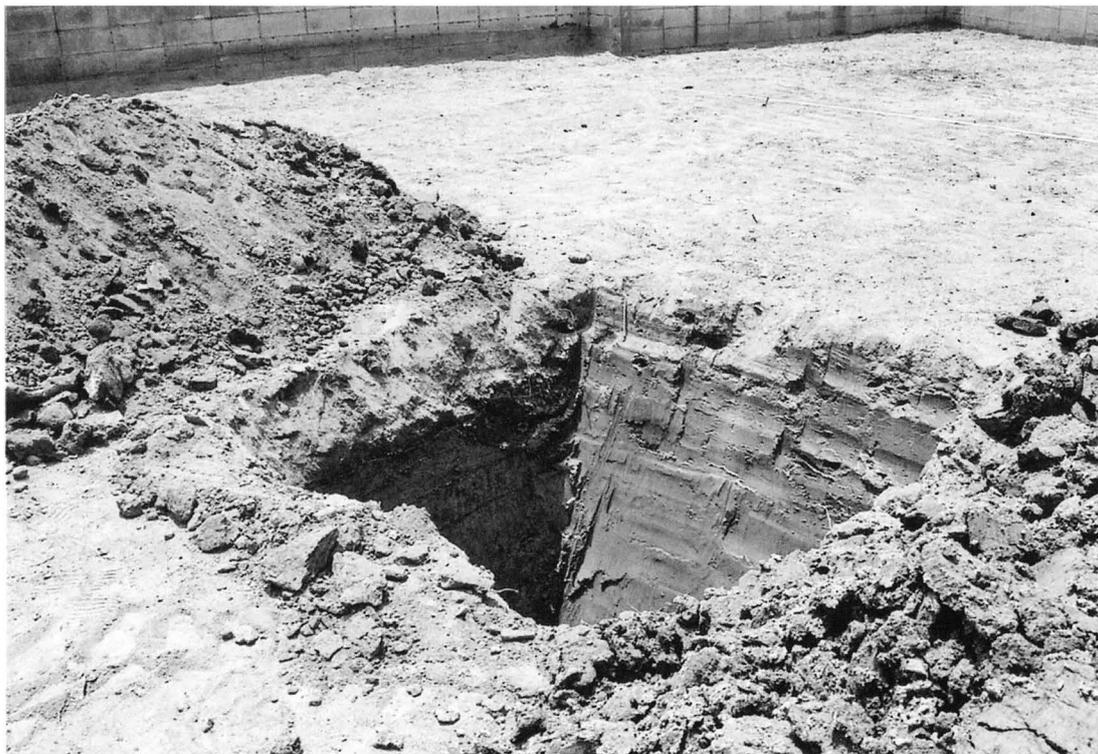


調査トレンチ近景 (北から)



調査トレンチ南壁 (北から)

図版18
片山東屋敷廻遺跡B地点1



T 1 近景 (北から)



T 1 南壁 (北から)



T2近景 (北から)



T2南壁 (北から)

図版20
七尾瓦窯跡



調査トレンチ掘削状況（西から）



調査トレンチ北壁（南から）



調査トレンチ近景（東から）



調査トレンチ北壁（南から）

図版 22
王子遺跡 1



T 1 近景 (北から)



T 1 北壁 (南から)



T 2 近景 (南西から)

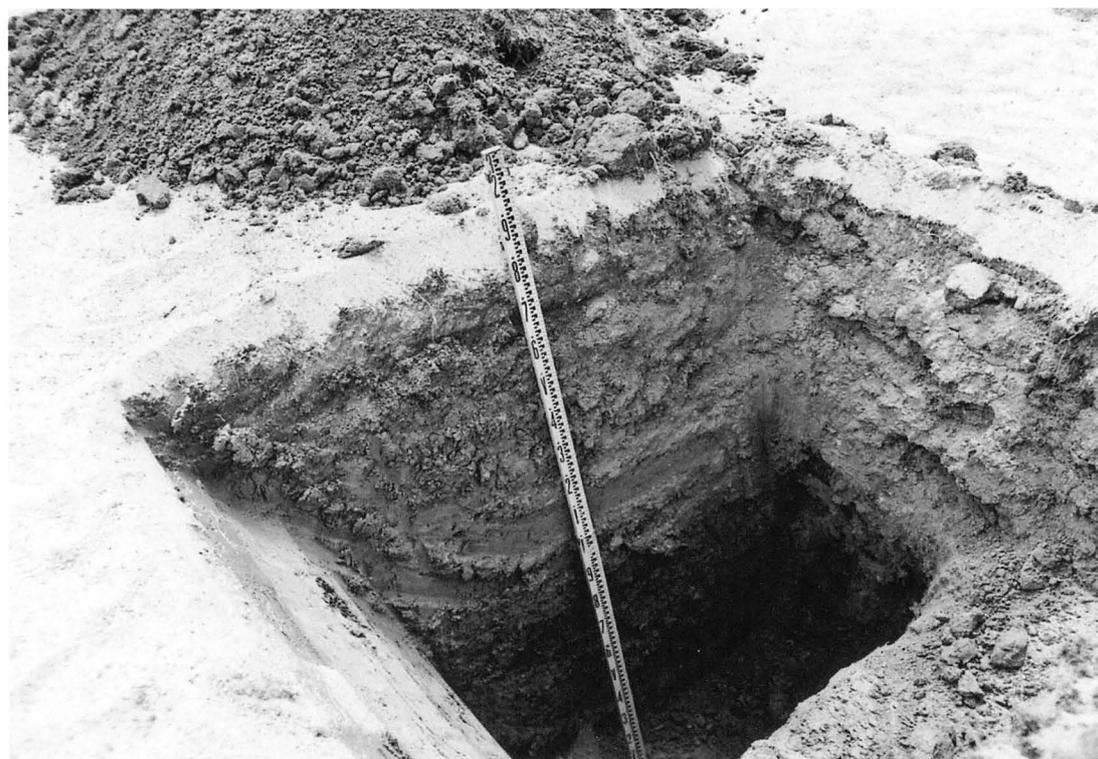


T 2 北壁 (南から)

図版 24
王子遺跡 3



T 3 近景 (南東から)



T 3 掘削状況 (北から)



T 4 近景 (西から)



T 4 東壁 (西から)

報告書抄録

ふりがな	へいせい24(2012)ねんどまいぞうぶんかざいきんきゅうはくつちようさがいほう
書名	平成24(2012)年度埋蔵文化財緊急発掘調査概報
副書名	垂水遺跡 高畑遺跡 垂水南遺跡 蔵人遺跡 高城B遺跡 高城遺跡 片山東屋敷廻遺跡B地点 七尾瓦窯跡 似禅寺山遺跡 王子遺跡
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編集者名	西本安秀・賀納章雄・中岡宏美
編集機関	吹田市教育委員会
所在地	〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号 TEL(06)6384-1231
発行年月日	西暦 2013年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 〃	東経 〃	発掘期間	発掘 面積	発掘 原因
		市町村	遺跡番号					
たるみいせき 垂水遺跡	すいたしまるやまちよう 吹田市円山町168-124	27205	86	34° 46' 05"	135° 30' 16"	20120306	4	確認調査
たるみいせき 垂水遺跡	すいたしたるみちよう 吹田市垂水町1-753-5	27205	86	34° 46' 05"	135° 30' 16"	20120410	4.2	確認調査
たかばたけいせき 高畑遺跡	すいたししょうわちよう 吹田市昭和町1452-1	27205	124	34° 45' 50"	135° 31' 43"	20120228	5	確認調査
たるみみなみいせき 垂水南遺跡	すいたしたるみちよう 吹田市垂水町3-954-4	27205	88	34° 45' 40"	135° 30' 11"	20120301	2.8	確認調査
たるみみなみいせき 垂水南遺跡	すいたしたるみちよう 吹田市垂水町3-7-9の一部	27205	88	34° 45' 40"	135° 30' 11"	20120427	5.8	確認調査
たるみみなみいせき 垂水南遺跡	すいたしたるみちよう 吹田市垂水町2-1172-7	27205	88	34° 45' 40"	135° 30' 11"	20120514	2.9	試掘調査
くろうどいせき 蔵人遺跡	すいたしえさかちよう 吹田市江坂町3-248-1,2	27205	85	34° 45' 49"	135° 29' 29"	20120423	12	試掘調査
くろうどいせき 蔵人遺跡	すいたしえさかちよう 吹田市江坂町2-494-2	27205	85	34° 45' 49"	135° 29' 29"	20120802	2.7	確認調査
たかしるびいせき 高城B遺跡	すいたししょうわちよう 吹田市昭和町1311-2	27205	117	34° 45' 36"	135° 31' 44"	20120516	7.1	試掘調査
たかしるいせき 高城遺跡	すいたししょうわちよう 吹田市昭和町1424-7	27205	116	34° 45' 40"	135° 31' 45"	20120515	8.3	試掘調査
たかしるいせき 高城遺跡	すいたししょうわちよう 吹田市昭和町1343-7,8-11の各一部	27205	116	34° 45' 40"	135° 31' 45"	20120803	1.2	確認調査
かたやまびがしやしきまわりいせきびちてん 片山東屋敷廻遺跡B地点	すいたしはらちよう 吹田市原町1-2422-2,3	27205	150	34° 46' 24"	135° 31' 34"	20120523	5.6	試掘調査
なながよがせき 七尾瓦窯跡	すいたしきしべきた 吹田市岸部北5-14-28	27205	32	34° 47' 06"	135° 32' 02"	20120601	2.2	試掘調査
じぜんじやまいせき 似禅寺山遺跡	すいたしやまだにし 吹田市長野東2117-13	27205	17	34° 47' 34"	135° 32' 34"	20120618	2.5	試掘調査
おうじいせき 王子遺跡	すいたしやまだにし 吹田市山田西3-293の 一部,298-1,299-1,299-2	27205	12	34° 48' 04"	135° 31' 19"	20120831	8.4	試掘調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
垂水遺跡	集落遺跡	旧石器～中世	なし	なし	なし
垂水遺跡	集落遺跡	旧石器～中世	なし	土師器	なし
高畑遺跡	集落遺跡	古墳・中世	なし	なし	なし
垂水南遺跡	集落遺跡	弥生～中世	なし	土師器	なし
垂水南遺跡	集落遺跡	弥生～中世	なし	なし	なし
垂水南遺跡	集落遺跡	弥生～中世	なし	なし	なし
蔵人遺跡	集落遺跡	弥生～中世	なし	なし	なし
蔵人遺跡	集落遺跡	弥生～中世	なし	土師器	なし
高城B遺跡	集落遺跡	古墳～中世	なし	須恵器・土師器	なし
高城遺跡	集落遺跡	古墳～中世	土坑・溝・落ち込み	須恵器・土師器・黒色土器・瓦器	なし
高城遺跡	集落遺跡	古墳～中世	なし	須恵器・土師器・黒色土器・瓦器・青磁・陶器	なし
片山東屋敷廻遺跡B地点	散布地	古墳・中世	なし	須恵器・土師器・サヌカイト	なし
七尾瓦窯跡	生産遺跡	奈良	なし	なし	なし
似禅寺山遺跡	古墳	古墳	なし	なし	なし
王子遺跡	集落遺跡	中世	なし	土師器	なし

平成24(2012)年度
埋蔵文化財緊急発掘調査概報

垂 水 遺 跡
高 畑 遺 跡
垂 水 南 遺 跡
蔵 人 遺 跡
高 城 B 遺 跡
高 城 遺 跡
片山東屋敷廻遺跡B地点
七 尾 瓦 窯 跡
似 禅 寺 山 遺 跡
王 子 遺 跡

平成25(2013)年3月31日
編集 吹田市泉町1丁目3番40号
発行 吹田市教育委員会

この報告書は300部作成し、一部当たりの単価は588円です。

